

予想問題

① 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治政府は、1868年に② 新しい政治の方針を示した。江戸を (A) と改称し、版籍奉還や④ 廃藩置県などの改革に取り組んだ。③ 四民平等とし、差別されていた身分を廃止する「(B)」を出した。これらの一連の改革と社会の変化を (C) という。

(1) 文中の A ~ C にあてはまる語句を書きなさい。

A (東京) B (解放令) C (明治維新)

(2) 右の資料は、文中の②を示しています。この方針を何といいますか

(五箇条の御誓文)

— 広ク会議ヲ興シ、万機公論ニ決スヘシ。
— 上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸ヲ行フヘシ。
— 官武一途庶民ニ至ル迄、各其志ヲ遂ケ、人心ヲシテ倦マサラシメンコトヲ要ス。
— 旧来ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クヘシ。
— 智識ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基ヲ振起スヘシ。

(3) (2) の内容にあてはまらないものを、次から選びなさい。

ア. 昔からの慣習を重んじる。

イ. 世論を大切にして政治を進める。

ウ. 外国との交流を深め、国の発展をはかる。

(ア)

(4) 下線部 b によって、中央から派遣されたのは、府知事と何ですか。 (県令)

(5) 下線部 c によって江戸時代の次の身分は、何という身分に改められましたか。

① 公家・大名 (華族) ② 百姓・町人 (平民)